緊急集会

農業・安全・環境・生物

上神谷・美木多の
残土埋め立て開発を考える集い

現在、石津川の上流にあたる明正川の源流域の樹林地において、土砂を外部から搬入して谷を埋め立てる残土埋め立て場を作る計画が進められています。

この計画が実現すると、堺市の最も深い森の一部がそこに生息する生き物とともに失なわれ、上神谷米など下流域の農業への影響や、森林の保水力を失うために大雨の際には土砂崩れや河川の氾濫が心配されるほか、残土運搬のダンプカーの往来により、児童等の交通の安全が心配されます。この問題に関心を持つ多くの市民にご参集いただき、ともに考えるために本集会を企画しました。

日時　11 月 3 日(日)　13:30~16:30

会場/堺市桃山台栂文化会館第 1 講座室

泉北高速鉄道「栂・美木多駅」徒歩 3 分

開場　13:00　終了　16:30

◇参加費/無料

◇プログラム

①残土埋め立て計画の概要と堺市緑地保全地区指定について

②講演・里山の樹林地の果たす役割　中山徹氏(奈良女子大学教授)

③講演・残土埋め立ての危険性と問題点　高田直俊氏(大阪市立大学名誉教授)

④自然環境への影響を考える

⑤上神谷米をはじめとする農業への影響を考える

⑥生活環境への影響を考える

※プログラムおよびタイトルは変更する場合があります。

主催/上神谷・美木多の残土埋め立て開発を考える集い実行委員会

連絡先　米道綱夫　072-253-2072